

こころのケアセンターを受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	妊娠期から産後の母親に対する心理的支援の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	こころのケアセンター
研究責任者	精神科学講座 教授 兼本浩祐
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	妊娠期から産後は、環境の大きな変化やホルモンバランスの崩れなどから、精神的な不調を来しやすい時期とされています。当院ではこころと身体双方のケアを目的としたママケア外来を開設しており、妊娠期からの切れ目のない支援を目指しています。こうした妊娠期から産後の女性を対象としたこころのケアの取り組みはまだ始まったばかりであり、研究も少ないのが現状です。当研究では、この時期の不安やストレスについて詳細に検討を行ない、心理的問題を早期に予防する手立てやより有効な支援方法を明らかにすることを目的としています。
対象となる患者さん	2016年1月から2023年3月までにママケア外来を受診された方
研究の方法	事前アンケート、心理検査及び心理相談記録を集計データとして用います。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2023年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：事前アンケート、心理検査データ等
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 こころのケアセンター 担当者：臨床心理士 酒井玲子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 25514)